

## 開 会

○蒲生光男委員長 おはようございます。

これから予算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員は、10番、町田義昭委員の1名であります。よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

なお、佐々木弘充選挙管理委員会事務局長から、本日の会議を欠席させてほしい旨の届け出があり、許可いたしましたので、ご報告いたします。

それでは、去る11月21日の本会議において予算特別委員会に付託になりました補正予算案5件について審査を行います。

なお、審査日程につきましては、既に配付されております会議日程表のとおりでありますので、ご協力をお願いいたします。

それでは、これから各会計補正予算案の概要の説明を求めます。

### 議案第104号 平成26年度長井市一般会計補正予算第8号

○蒲生光男委員長 まず、議案第104号 平成26年度長井市一般会計補正予算第8号の1件について、齋藤環樹財政課長。

○齋藤環樹財政課長 おはようございます。

議案第104号 平成26年度長井市一般会計補正予算第8号の概要についてご説明申し上げます。

第1条の歳入歳出予算の補正につきましては、予算の総額に1億6,560万3,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ134億3,628万

7,000円といたすものでございます。

第2条の債務負担行為の補正及び第3条の地方債の補正につきましては、予算書5ページから6ページの第2表、債務負担行為補正及び第3表、地方債補正のとおり、それぞれ追加または変更いたすものでございます。

以下、事項別明細書によりご説明いたしますので、9ページをお開き願います。

歳入、12款1項2目民生使用料では、児童発達支援事業所使用料4万6,000円を計上し、13款1項国庫負担金では、1目民生費国庫負担金で自立支援医療給付費負担金250万円などで533万4,000円を計上し、2項国庫補助金では、1目総務費国庫補助金でがんばる地域交付金3,747万円を計上し、4目土木費国庫補助金で社会資本整備総合交付金30万円を減額し、2項合計で3,717万円を増額いたしました。

14款1項県負担金では、2目民生費県負担金で自立支援医療給付費負担金125万円などで266万7,000円を計上し、10ページになりますが、2項県補助金では、2目民生費県補助金でひとり親家庭等医療給付事業補助金176万円を計上し、4目農林水産業費県補助金で機構集積協力金交付事業費補助金6,598万円などで6,779万4,000円を計上し、6目土木費県補助金で山形県住宅リフォーム総合支援事業費補助金60万円を減額し、8目教育費県補助金で地産地消促進事業費補助金132万5,000円を計上し、2項合計で7,027万9,000円を増額いたしました。

15款2項財産売払収入では、3目物品売払収入で不要物品売払収入46万円を減額し、16款1項寄附金では、1目総務費寄附金で長井市ふるさと応援寄附金3,104万円を計上し、11ページになりますが、17款2項基金繰入金では、3目地域活性化基金繰入金4,914万2,000円を減額し、19款4項雑入では、1目雑入で平成25年度置賜広域病院組合負担金清算金6,728万9,000円などで6,876万9,000円を計上し、20款1項市債では、

2目農林水産業債で基盤整備事業債280万円を計上し、3目土木債で道路橋梁整備事業債260万円の計上と公園整備事業債550万円の減額により290万円を減額し、1項合計で10万円を減額いたしました。

次に、12ページになりますが、歳出についてご説明いたします。

1款1項1目議会費では職員人件費16万円を計上し、2款1項総務管理費では、1目一般管理費で職員人件費327万6,000円の減額などで260万9,000円を減額し、4目財産管理費で光熱水費574万円などで624万8,000円を計上し、6目企画費でふるさと納税事業4,888万2,000円の計上や、13ページになりますが、地域おこし協力隊推進事業の7款1項2目商工振興費への組み替えに伴う399万2,000円の減額などで4,659万3,000円を計上し、8目市民相談費で費目の組み替えを行い、11目諸費で地域の元氣臨時交付金事業488万5,000円の減額などで415万9,000円を減額し、1項合計で4,607万3,000円を増額し、14ページになりますが、5項統計調査費では、2目統計調査費で費目の組み替えを行っております。

3款1項社会福祉費では、1目社会福祉総務費で福祉バス購入事業125万8,000円の減額などで170万1,000円を減額し、2目障害者福祉費で補装具給付事業566万9,000円などで1,076万円を計上し、3目老人福祉費で、15ページになりますが、社会福祉施設等防災対策事業費補助金1,000万円などで1,073万1,000円を計上し、5目国民年金費で職員人件費3万円を計上し、6目医療給付費でひとり親家庭等医療費給付事業352万円を計上し、7目地域包括支援センター費で地域ケア会議活用推進事業38万円などで72万3,000円を計上し、1項合計で2,406万3,000円を増額いたしました。

2項児童福祉費では、1目児童福祉総務費で職員人件費40万円などで59万6,000円を計上し、

2目児童手当費で職員人件費15万円を計上し、3目児童センター費で児童センター管理運営事業4,023万7,000円を計上し、16ページになりますが、4目すみれ学園費ですみれ学園管理運営事業135万7,000円を計上し、2項合計で4,234万円を増額し、3項生活保護費では、1目生活保護総務費で職員人件費60万円を計上いたしました。

4款1項保健衛生費では、1目保健衛生総務費で職員人件費457万6,000円などで610万8,000円を計上し、3目環境衛生費で太陽光発電設備導入費補助金110万円を計上し、4目霊園管理費で工事請負費39万9,000円を減額し、17ページになりますが、6目斎場管理費で燃料費20万円を計上し、1項合計で700万9,000円を増額し、2項清掃費では、2目衛生処理費で置賜広域行政事務組合分担金1,058万5,000円を減額いたしました。

6款1項農業費では、1目農業委員会費で機構集積支援事業117万1,000円を計上し、2目農業総務費で職員人件費160万円を計上し、3目農業振興費で環境保全型農業直接支払事業費補助金8万6,000円などで15万3,000円を計上し、4目水田農業対策費で機構集積協力金交付事業6,598万円などで6,638万円を計上し、18ページになりますが、6目農地費で県営事業負担金311万6,000円などで426万3,000円を計上し、1項合計で7,356万7,000円を増額し、2項林業費では、1目林業総務費で職員人件費20万円を計上いたしました。

7款1項商工費では、1目商工総務費で職員人件費60万円を計上し、2目商工振興費で2款1項6目企画費からの組み替えによる地域おこし協力隊推進事業166万4,000円を計上し、19ページになりますが、3目観光費で公園等維持管理業務43万円を計上し、4目企業振興費で企業立地促進等補助金400万円を計上し、1項合計で669万4,000円を増額いたしました。

8 款 2 項道路橋梁費では、2 目道路橋梁維持費で職員人件費60万円の減額と県営事業負担金99万2,000円の計上で39万2,000円を計上し、3 目道路新設改良費で社会資本整備総合交付金事業（関連社会資本整備）664万5,000円などで639万6,000円を計上し、2 項合計で678万8,000円を増額し、20ページになりますが、3 項河川費では、1 目河川費で財源の振りかえを行い、2 目水のまちづくり推進事業費で職員人件費18万円を計上し、4 項都市計画費では、1 目都市計画総務費で職員人件費24万円を計上し、2 目公共下水道費で公共下水道事業特別会計繰出金572万円を計上し、3 目公園費で社会資本整備総合交付金事業（都市再生整備）986万円の減額などで921万1,000円を減額し、4 目街路事業費で県営事業負担金2,706万1,000円を減額し、4 項合計で3,031万2,000円を減額し、21ページになりますが、5 項住宅費では、1 目住宅管理費で職員人件費24万円を計上し、2 目住宅振興費で住宅新築・増改築補助金384万6,000円の計上や定住促進住宅整備事業1,724万4,000円の減額などで1,159万8,000円を減額し、5 項合計で1,135万8,000円を減額いたしました。

9 款 1 項消防費では、3 目消防施設費で消防施設整備事業159万4,000円を減額し、10 款 1 項教育総務費では、2 目事務局費で職員人件費180万円を計上し、22ページになりますが、2 項小学校費では、1 目学校管理費で長井小学校仮設管理棟実施設計業務委託料194万4,000円などで222万7,000円を計上し、3 項中学校費では、1 目学校管理費でスクールバス運行事業492万8,000円の減額などで480万9,000円を減額し、2 目教育振興費で教育振興事業29万9,000円を減額し、3 項合計で510万8,000円を減額し、4 項社会教育費では、1 目社会教育総務費で職員人件費64万円を計上し、5 目芸術文化費で市史編さん事業104万9,000円を計上し、6 目市民文化会館費で市民文化会館施設管理事業834万

4,000円を計上し、4 項合計で1,003万3,000円を増額し、23ページになりますが、5 項保健体育費では、2 目体育施設費で生涯学習プラザ運動公園施設管理事業116万2,000円などで150万1,000円を計上し、3 目学校給食費で地産地消促進事業費補助金132万5,000円を計上し、5 項合計で282万6,000円を増額いたしました。

以上が一般会計補正予算第8号の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

### 議案第105号 平成26年度長井市国民健康保険特別会計補正予算第1号

○蒲生光男委員長 次に、議案第105号 平成26年度長井市国民健康保険特別会計補正予算第1号の1件について、松本 弘市民課長。

○松本 弘市民課長 議案第105号 平成26年度長井市国民健康保険特別会計補正予算第1号の概要についてご説明いたします。

国保1をごらんください。第1条の歳入歳出予算の補正につきましては、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,986万7,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ28億686万7,000円といたすものでございます。

以下、事項別明細書によりご説明いたしますので、国保4をごらんください。

歳入からご説明いたします。4 款 1 項国庫負担金につきましては、後ほどご説明いたします歳出の後期高齢者支援金及び介護納付金の額の確定に伴い、後期高齢者支援金負担金で14万5,000円を増額し、介護納付金負担金で5万5,000円を減額し、合計で9万円を増額しております。

5 款 1 項療養給付費交付金につきましては、

1 目療養給付費交付金で前年度分精算に伴い、2,195万5,000円を増額し、2 目退職被保険者に係る交付金で後期高齢者支援金の額の確定に伴い32万5,000円を減額し、合計で2,163万円を増額しております。

11款1 項繰越金につきましては、このたびの補正予算編成の一般財源所要額といたしまして、2 目その他繰越金で前年度からの繰越金814万7,000円を増額しております。

次に、歳出についてご説明いたします。

国保5をお開きください。2 款1 項療養諸費につきましては、歳入でご説明いたしました療養給付費交付金の前年度精算に伴い、2 目退職被保険者等療養給付費で財源内訳を変更しております。

3 款1 項後期高齢者支援金等及び6 款1 項介護納付金につきましては、納付額の確定により補正いたすもので、3 款1 項後期高齢者支援金等で13万1,000円を増額、6 款1 項介護納付金で17万1,000円を減額しております。

10 款1 項償還金及び還付加算金につきましては、1 目一般被保険者保険税還付金で100万円を増額し、3 目償還金で療養給付費等負担金などの前年度精算に伴う償還金2,890万7,000円を増額し、合計で2,990万7,000円を増額しております。

以上でございますが、よろしくご審査賜りますようお願いいたします。

### **議案第106号 平成26年度長井市 公共下水道事業特別会計補正予算第2号**

○蒲生光男委員長 次に、議案第106号 平成26年度長井市公共下水道事業特別会計補正予算第2号の1件について、横山賢一上下水道課長。

○横山賢一上下水道課長 議案第106号 平成26年度長井市公共下水道事業特別会計補正予算第2号の概要につきましてご説明申し上げます。

下水1 ページをお開きお願いいたします。

歳入歳出の予算の合計につきましては、予算の総額に歳入歳出それぞれ572万円を増額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ11億8,842万4,000円といたすものでございます。

それでは、事項別明細書によりご説明いたしますので、4 ページをお開き願います。

このたびの補正の内容は、下水道管渠の取りつけ工事の需要増に対応するための工事費とマンホールポンプの故障による交換工事費を増額補正いたすものです。これらの補正に伴い、財源として充てている一般会計繰入金を増額補正いたすものです。

歳入について、4 款1 項一般会計繰入金については、572万円を増額し、7 億5,907万7,000円といたすものです。

歳出についてご説明いたします。5 ページをお開き願います。

1 款1 項3 目管渠管理費については、15 節工事請負費に成田萩前のフラワー長井線アンダーパス東側に設置されておりますマンホールポンプの交換工事費としまして450万円、新規の下水道管渠取り付け工事に対応するため、3カ所分の工事費としまして122万円をそれぞれ増額いたすものでございます。1 項全体では572万円を増額補正し、2 億1,818万4,000円といたすものです。

以上、平成26年度長井市公共下水道事業特別会計補正予算第2号の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

### **議案第107号 平成26年度長井 市山形鉄道運営助成事業特別会計補 正予算第1号**

○蒲生光男委員長 次に、議案第107号 平成26年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計補正予算第1号の1件について、谷澤秀一企画調整課長。

○谷澤秀一企画調整課長 議案第107号 平成26年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計補正予算第1号の概要についてご説明申し上げます。

鉄道1をごらんください。第1条でございますが、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,525万4,000円を追加いたしまして、予算総額を歳入歳出それぞれ1億4,543万9,000円とするものでございます。

次に、事項別明細書によりましてご説明申し上げます。鉄道4をお開き願います。

まず、歳入でございます。3款繰入金、2項基金繰入金でございますが、これは山形鉄道株式会社における定期乗降者数の減少などによる収入の減並びに緊急補修や7月10日に発生しました豪雨による災害復旧費などの発生により、当初予定していた山形鉄道株式会社に助成する山形鉄道運営助成費を2,510万円増額補正することとし、その財源を山形鉄道運営助成基金より繰り入れするというものでございます。

また、4款繰越金、1項繰越金でございますが、これは平成24年度の補正予算を平成25年度に繰り越ししまして実施しました鉄道施設老朽化対策事業が完了しましたことに伴いまして、山形鉄道運営助成基金補助金の執行残額が確定したため、前年度繰越金15万3,960円を増額するものでございます。

次に、歳出でございます。鉄道5をごらんください。

ただいま歳入でご説明申し上げましたとおり、山形鉄道株式会社にその運営を支援し、助成するため、1款山形鉄道助成費、1項山形鉄道助成費を2,510万円増額、また鉄道施設老朽化対

策事業が完了し、山形鉄道運営助成基金補助金執行残額が確定しましたことを受け、前年度繰越金15万3,960円を基金に積み戻すため、2款基金積立金、1項基金積立金を15万3,960円増額するものでございます。

以上の予算の補正を行い、執行した後の基金残高は12月末の見込みで7,706万219円となります。

なお、この補正予算案につきましては、山形県と沿線2市2町で構成する基金運用管理委員会のご承認をいただいて提出させていただくものであります。

また、必要となります山形鉄道運営助成費につきましては、山形鉄道が作成しました経営改善見通しをもとに山形鉄道経営改善委員会において精査の上、提出させていただくものでございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

### 議案第108号 平成26年度長井市介護保険特別会計補正予算第3号

○蒲生光男委員長 次に、議案第108号 平成26年度長井市介護保険特別会計補正予算第3号の1件について、松木幸嗣福祉生活あんしん課長。

○松木幸嗣福祉生活あんしん課長 おはようございます。

議案第108号 平成26年度長井市介護保険特別会計補正予算第3号についてご説明申し上げます。

介護1をごらんください。第1条の歳入歳出予算の補正につきましては、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ633万5,000円を追加し、歳入歳出それぞれ28億5,867万8,000円といたすものでございます。

それでは、事項別明細によりご説明いたしま

すので、5ページをお開きください。

初めに、歳入でございます。7款1項一般会計繰入金は、2目地域支援事業繰入金について介護予防・日常生活支援総合事業分として48万8,000円を増額し、3目その他一般会計繰入金について総務管理費分として44万3,000円を追加計上するもので、この結果、1項一般会計繰入金の補正額は93万1,000円となりました。

8款1項繰越金は、540万4,000円補正するものです。

6ページをごらんください。次に歳出でございますが、このたびの補正は、介護保険法制度改正及び介護報酬改定による第6期介護保険計画策定関係業務量の増大に対応し、1款1項総務管理費、1目一般管理費では、定時補助職員の共済費及び賃金を44万3,000円増額し、3款1項介護予防・日常生活支援総合事業費では、職員の時間外勤務手当48万8,000円をそれぞれ増額するものでございます。

5款1項償還金及び還付加算金は、事業額確定による過年度分の償還金を介護給付費負担金等償還金として540万4,000円増額するものでございます。

以上でございます。よろしくご審査賜りますようお願いいたします。

## 平成26年度長井市各会計補正予算案に関する総括質疑

○蒲生光男委員長 概要の説明が終わりました。

これから質疑を行います。

ここで、総括質疑の発言通告がありますので、ご指名いたします。

### 高橋孝夫委員の総括質疑

○蒲生光男委員長 議席番号14番、高橋孝夫委員。

○14番 高橋孝夫委員 おはようございます。

私は市民生活の向上を願いながら総括質疑を行います。通告をしております2点について質問を申し上げますので、明快な答弁をいただきますようお願いをしておきたいと思っております。

質問の第1は、平成25年度繰越明許費による事業と平成26年度事業の進捗についてです。

この問題については、本年3月定例会予算特別委員会でお伺いをいたしました。現実的には平成26年度の事業執行9カ月を過ぎようとしているわけですが、現時点での各種建設事業がどのような進捗状況にあるのかを中心に再度お伺いをしたいと思いますので、よろしくお伺いをいたします。

平成26年度に平成25年度繰越明許費として繰り越されたのは23件、11億5,296万2,550円で、そのうち建設改良事業と思われるものは19件、10億8,937万8,000円ということになると思っております。そして、平成26年度の当初予算では、建設事業は106件、13億7,174万円という数値になってきているわけです。加えて、ことしは7月に豪雨災害が2年連続で発生をしております。その災害復旧工事なども出てきたわけです。こういった状況を確認をしながら、以下お伺いをしたいと思います。

第1点目は、おのおのの事業の進捗状況はどのようになっているのかについて、財政課長にお伺いをいたします。

先に申し上げました平成25年度の繰越明許費による建設改良事業、あるいは平成26年度当初予算に計上されております各種建設事業、そして7月の豪雨災害等の復旧事業等はどのような進捗になっているのかお聞かせをいただきたいと思っております。

○蒲生光男委員長 齋藤環樹財政課長。